

赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会主催

# まちづくりワークショップ



令和4年12月10日/17日

## 【 ワークショップの流れ 】

### ■ 第1回（前回）

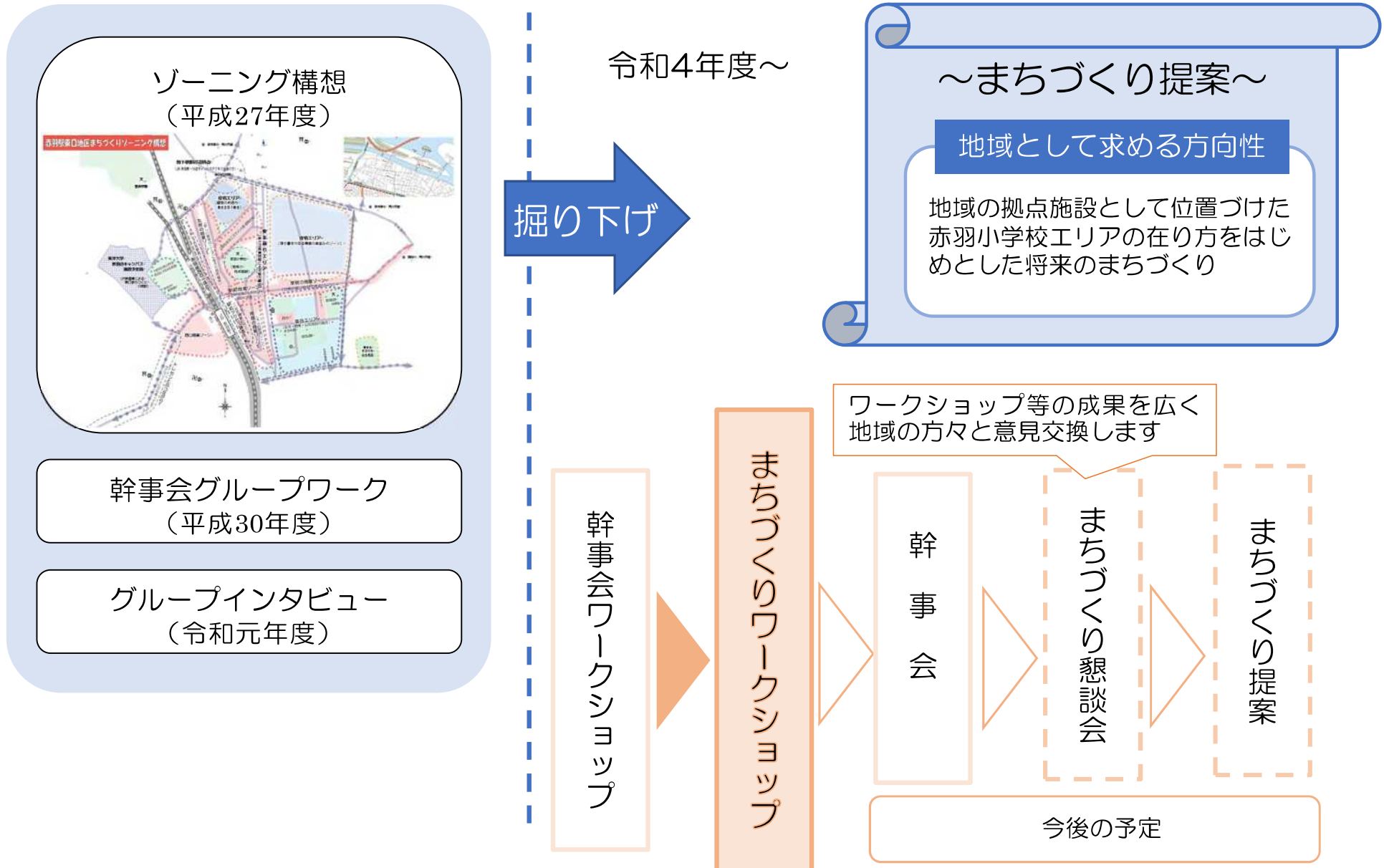
- 「赤羽」ってどんなまち？ どんなまちにしたい？  
という視点で、目指すまちのイメージを、いろいろな  
立場、角度から膨らませます。

### ■ 第2回（本日）

- 膨らませたイメージを、少しずつ具体的にしましょう。
- どのエリアに何があったらいいか、実現するためには  
どうしたらいいか、まち全体との関係に留意して考えて  
みます。

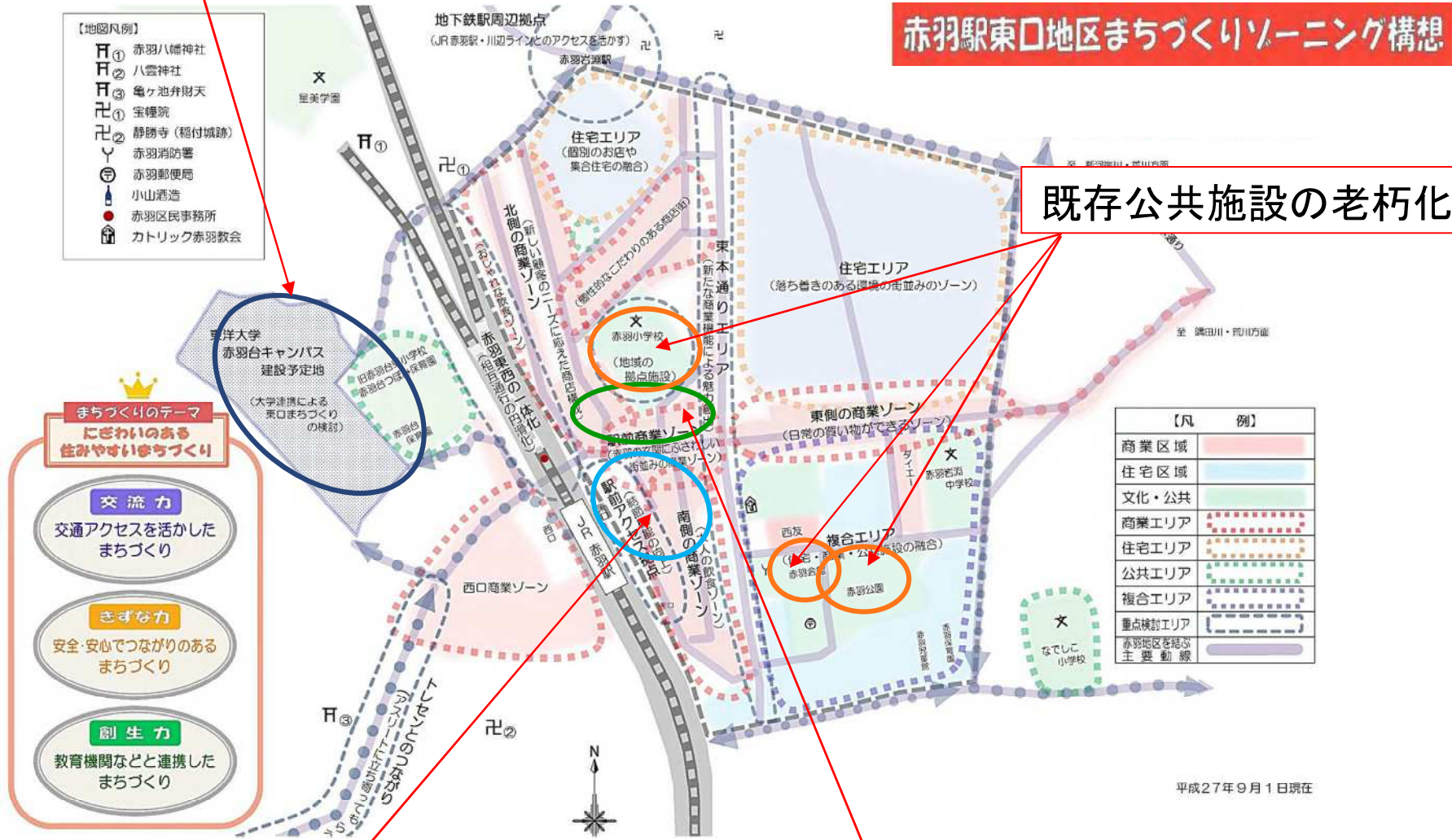
発言のニュアンスを理解しつつイメージを深めていけるように、  
第1回と第2回は、同じメンバーのグループ分けで進めます。

## 【 まちづくり提案に向けて 】



# 【 ゾーニング構想の掘り下げに向けた一層の検討 】

## 東洋大学赤羽台キャンパスの開設



## 赤羽駅東口地区まちづくりゾーニング構想

既存公共施設の老朽化

**まちづくりのテーマ**  
にぎわいのある  
住みやすいまちづくり

- 交流力**  
交通アクセスを活かした  
まちづくり
- きずな力**  
安全・安心でつながりのある  
まちづくり
- 創生力**  
教育機関などと連携した  
まちづくり

駅前の違法駐輪問題

組合施行の再開発事業の事業化検討



## 【 再開発事業の事業化の動き 】



### 赤羽一丁目第一地区（約0.5ha）

平成28年6月に準備組合が組織され、その後、平成29年12月に準備組合設立届が提出された。

令和2年8月に再開発事業に係る都市計画決定が告示されており、敷地の高度利用と併せ、緑化等により憩いの空間となる公共空地や、約150台の公的駐輪場の整備が計画されている。



整備イメージ図

### 赤羽一丁目第二地区（約0.7ha）

平成30年5月に準備組合が組織された。  
令和3年度に事業推進体制を強化し、権利者の合意形成等の取組みを進めている。

### 赤羽一丁目第三地区（約0.5ha）

令和元年10月に準備組合が組織され、その後、令和4年3月に準備組合設立届が提出された。  
引き続き権利者合意形成を進めながら、具体的な計画検討に着手している。

#### <計画概要>

階数：26階・地下1階

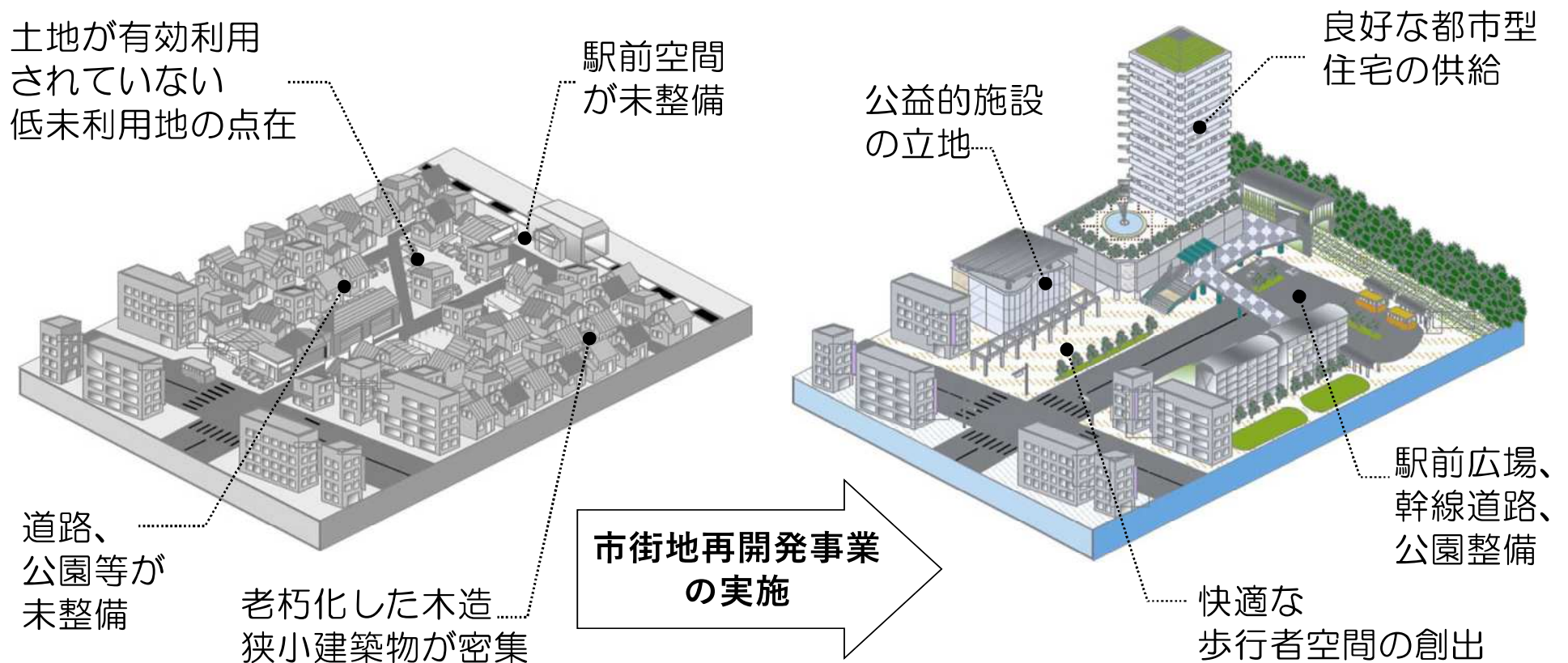
高さ：約110m

主な用途：

住宅約300戸、店舗、  
公的駐輪場等

〈市街地再開発事業の一般的な目的・意義〉

# 土地の合理的かつ健全な高度利用と 都市機能の更新を図る



## 【 本日(第2回)の進め方 】

既存公共施設の老朽化

一層の検討  
の背景

駅前の違法駐輪問題

再開発事業の事業化検討

東洋大学赤羽台キャンパス開設

- 前回出された意見を、少しずつ具体的にしながら、どのような空間、機能、施設が、まちのどこのエリアにあったらいいか、実現を図るにはどうしたらいいか、まち全体との関係に留意して、地図上に配置しながら考えてみます。
- 地区の大まかな将来の全体像にまとめてみます。

＜まとめ・発表＞

まとめた考えを、グループごとに発表します。

- 今後、赤羽駅東口地区のなかでどのような施設や空間があるといいか、それらがまちの何処に、どのような形や規模であるのが望ましいか、どのようにすれば実現できるか、地図上に配置しながら考えてみます。
- 抽出済みのものに加え、どのような施設や機能、空間が必要とされているか具体化しながら、新たなまちの動きなど全体を見渡しながら、将来のまちづくり像を考えてみます。



- 複数の案でもOKです。





## 【 考え、意見を言う場合の心がけ 】

「これがない・あれはダメ」ではなく、「こうしたい・こうするといい」など、前向きな言葉で言ってみよう

他の人の意見を否定するのはNG  
他の人の意見からふくらませていくのは大歓迎

できるだけたくさんのお意見を出し合うため、  
1回の発言時間は30秒を目安に

赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会主催

# まちづくりワークショップ

■ ごあいさつ 赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会

尾花 会長

■ アンケートのお願い

※協議会の活動については下記URLからご覧になれます。

東京都北区公式ホームページ（赤羽駅東口地区のまちづくり）

<http://www.city.kita.tokyo.jp/jutaku/toshikekaku/machizukuri-02/index.html>



ご協力ありがとうございました。